

不適合情報

2020年2月3日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	残留熱除去系(B)(C)配管スペース室機器ドレン排水口内に異物があることを確認した。当該異物を除去し排水禁止措置を実施。なお、他設備へ流出していないことを確認済み。	2020/01/27	
2	3号機	原子炉冷却材浄化系サンプリング配管水張り時、ろ過脱塩装置入口サンプルドレン弁弁棒付け根部に微量な水の漏えい(汚染あり)を確認した。拭き取りを実施し放射線管理値以下を確認済み。当該弁を点検・修理。	2020/01/28	
3	7号機	原子炉格納容器内(管理区域)で作業に従事した作業員(1名)の γ ・ β 線用警報付ポケット線量計に、検出されないはずの β 線(0.1mSv)が記録されていることを確認した。作業エリアの線量測定の結果 β 線は検出されず、同一作業に従事した作業員の線量計計測値も0.00mSvであったことから線量計の故障と評価。当該線量計の使用を禁止し原因を調査。	2020/01/28	
4	7号機	原子炉給水ポンプ駆動用蒸気タービン(B)点検時、取り外した機材が転倒し低圧主蒸気止め弁差動用芯棒を折損させたことを確認した。当該機器を修理。	2020/01/27	
5	その他	直流給電車(1号車)点検時、配線用しゃ断器に動作不良を確認した。当該機器を点検・修理。	2020/01/28	